



令和7年4月15日

学校だより

射水市立作道小学校
238号

ご挨拶

本年度より、作道小学校の校長として着任いたしました酒井 直人(さかい なおと)と申します。日頃より、保護者の皆様、地域の皆様には本校の教育活動に対し、温かい励ましとご理解、ご協力をいただき、誠に感謝申し上げます。

毎朝「校長先生、おはようございます」と元気に挨拶してくれる「道っ子」からエネルギーをもらい、私自身、とても心が癒やされています。地元作道の将来を担う子供たちの人間形成と健全育成に対し、微力ではございますがお力添えできればと考えております。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和7年度 スタート！

令和7年度が始まりました。久しぶりに登校してきた子供たちは、新しいお友達や先生方との出会いに心をドキドキ、ワクワクさせながら始業式を迎えました。

全校児童314名の子供たちのよいところをたくさん見つけ、学校運営方針のテーマである「一人一人の優しさで、笑顔あふれる楽しい学校づくり」を目指して、教職員一同、力を合わせて、愛情を持って、日々の教育活動に取り組んでいく所存でございます。

保護者の皆様、地域の皆様、子供たちのために今年度も温かいご理解、ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



今年度の教職員です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

校長		1年1組	
教頭		1年2組	
教務主任		2年1組	
生徒指導主事		2年2組	
外国人児童教育		3年1組	
通級指導教室		3年2組	
英語専科教員(月・水・木)		4年1組	
初任者指導(水・金)		4年2組	
養護助教諭		5年1組	
栄養職員		5年2組	
事務		6年1組	
スクールサポートスタッフ		6年2組	
スクールカウンセラー(木)		なかよし級 1	
スクールソーシャルワーカー(月1回の予定)		なかよし級 2	
巡回型スクールソーシャルワーカー(金)		こすもす級 1	
外国人相談員(火・木)		こすもす級 2	
図書館指導員		市外国人相談員	
学習サポーター		外国語活動指導員(水)	
学習サポーター		ALT<外国語指導員>(月・火・水)	
用務員		スクールソーシャルワーカー(火)	
用務員		学校支援コーディネーター	
校内教育支援センター(月・火・水)		学校支援コーディネーター	

今年度は、以下の目標に向かって、全教職員で、子供たちの成長を見守り、支援していきます。どうぞご理解とご協力をお願いします。

<学校教育目標>

人を思い 自分を高め きたえ合う子供の育成

<今年度の重点目標>

自ら考え共に高め合う、心豊かでたくましい子供の育成
～ 4あわせ（幸せ）合い言葉の具現化を通して～

<目指す子供像>

自ら考える子 心豊かな子 たくましい子



上記の目標を受けて、始業式で次のような話をしました。

前任の川井校長先生が子供たちの残してくださった「4あわせ（幸せ）合言葉」を大切に、今年度は特に「あったか言葉（行動）」に重点を置いて、取り組もう。

合言葉： あいさつ、ありがとう、あったか言葉、あきらめない

「あったか言葉（行動）」は、言葉を置き換えると

「親切な行動」をすることである。

友達が困っているときは、優しく声をかける。

友達がけがをしたときは、助けてあげる。

親切な行動をすれば、「ありがとう」の言葉が増える。

「ありがとう」の気持ちを「親切」でお返しすると、親切の輪がどんどん広がる。使った遊び道具をきちんと片付けたり、使った場所をきちんと掃除したりすることも親切の一つである。学校だけでなく家庭や地域、自然環境にも親切の輪を広げてほしい。家で自分から進んでお手伝いをしたり、学校の花壇に咲く花を大切にしたり、毎朝交差点に立ってくださっている見守り隊の方に「おはようございます」と感謝の気持ちを伝えたりすることも親切である。親切な行動が自然にできるようになれば、人から信頼されるようになる。人から信頼されれば、自分に自信がつく。親切な人がたくさんいる学校は、安心して生活できる場所になる。安心して、友達と勉強も頑張ることができる。

「親切」をすれば、いいことしか起きない。

将来、世の中の役に立てる人になるために、親切な行動をたくさんしよう。



脳科学の世界では、「親切」をすると、「自己肯定感を高める」といわれています。

どんなに些細なことでも、1日に3回以上、親切をすることが大切です。

夜寝る前に「今日は、どんな親切ができた」とご家庭でもお声かけいただけると幸いです。

<入学式 4月9日(水)>

4月9日に、51名の新入生が入学しました。

入学式は、多数の来賓、保護者の方々にもご臨席いただきました。1年生は、担任から呼名されると元気よく返事をすることができました。

2～6年生は、校歌を大きな声で歌い、新1年生をお迎えしました。6年生の代表が、学校生活の楽しさをスクリーンに映し、写真を見せながら、歓迎の言葉を述べました。地域の宝(子供たち)をみんなで温かく見守っていきましょう。

